



ふれあいネットワーク

ゆり

社協だより

2017年
7.27
No.47



始まりはいつも元気にエイエイオー！ 介護予防教室 るんるんらんらん(由布市社会福祉協議会湯布院事務所/水・金曜日)
※写真は水曜日の利用者

もくじ

| | | | |
|----------------------|-----|--------------|-----|
| 平成28年度事業報告(概要) | 2 | 地域コーナー | 7~9 |
| 平成28年度収支決算報告 | 3 | 包括だより | 10 |
| 役員及び評議員名簿 | 3 | 寄付のお礼 | 11 |
| 福祉のひろば | 4~5 | お知らせ | 12 |
| ボランティアコーナー..... | 6 | | |



この広報誌は一部共同募金の配分金で発行されています。

平成28年度 由布市社会福祉協議会 事業報告

全体概要

平成28年4月14日、16日に発生した熊本地方及び大分県中部を震央とする地震が発生。由布市では震度6弱を観測し湯布院地域を中心に多数の家屋が損壊や道路、農地の崩壊と大きな被害を受けました。

由布市社協として、直ちに被害状況の把握にあたり4月20日に湯布院事務所に災害ボランティアセンターを開設して、一週間にわたり市民生活の復旧にありました。この間、市内外の多くの方々や団体等より支援をいただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

社協法人運営としては、平成29年4月1日施行の改正社会福祉法に対応するための定款変更やそれに伴う新評議員の選任手続きや諸規程の整備等を進めて参りました。

また、介護保険制度改正への対応としては、事業所提案型通所事業の検討や通所介護事業所の統合、訪問介護事業所の統合を進めて経営の効率化を図って参りました。新規事業として、「由布市生活支援体制整備事業」を10月から受託し、生活支援コーディネーターを4名配置して高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備への取組みを始め、地域包括ケアシステムの構築に向けた歩みを関係機関とともに進めて参りました。

さまざまな福祉課題や制度改正等に対応するために、関係行政機関や民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、身体障害者福祉協議会、ボランティア協議会及び市内社会福祉法人の方々との連携を図り、市民の理解と協力を得ながら事業実施をして参りました。平成28年度の主な事業実施状況につきましては、次の通りです。

法人運営

理事会 6回 監事監査 1回
評議員会 5回

福祉サービス利用援助事業

判断能力が不十分な方へ福祉サービスの利用に関する援助や、日常生活費の金銭管理のお手伝いをします。

利用者 19名 210回

手話講座

障がいのある方とコミュニケーションを図るために講習会を開催しています。

24回

福祉講座

小・中・高生に福祉入門講座等を開催し、高齢者や障がいのある人々に関心をもつ機会を提供し、人を思いやる心を育むことを目的としています。

生活福祉資金貸付

低所得世帯に対し、資金の貸付を行うことにより、生活の安定を図ります。

相談受付 30件 貸付 11件

福祉機器の貸出

高齢者や障がい者等の方が自宅で安心して過ごせるように、ベットや車イスの貸出をしています。

ベット貸出 32台 車イス貸出 24台

福祉推進員の委嘱

各自治区に福祉推進員を委嘱し、民生児童委員や関係機関との連携を図り、安心して暮らせる地域社会を推進します。

広報誌の発行

社協だよりを発行しています。年4回

ボランティア支援・援助

ボランティア団体・個人の活動振興や情報共有、交流を図るとともに、若い世代にも「福祉の心」を育てるよう支援します。

福祉バスの運行

福祉団体等の研修、各種行事等に活用しています。

170回 3,377名

愛のふれあい電話

70歳以上のひとり暮らしの方へ電話で声かけをして、安否確認等を行っています。

788回

ふれあい郵便

70歳以上のひとり暮らしの方へお便りを届けました。

対象 715名 実績/年間 5,189通

ひとり暮らしのつどい

年1回、70歳以上のひとり暮らしの方を対象に開催し、交流を図ります。

年1回 74名参加

給食サービス

ひとり暮らし高齢者の方へ食生活改善推進協議会の方が調理されたお弁当を民生委員さんがお届けします。

年2回

親子ふれあいツアー

母子・父子家庭の親子を一日バス遠足に招待しました。

29組 74名参加

見守り活動

登下校時の子ども達の安全を願い見守り活動を老人クラブ会員・民生児童委員で実施しています。

主な活動報告

社会福祉大会

永年社会福祉事業に功績のあった方を称え表彰するとともに社会福祉の進展を図る目的で大会を実施します。

各種団体との連携

民生委員児童委員協議会・老人クラブ連合会・身体障害者福祉協議会・ボランティア団体との連携を図ります。

友愛訪問

民生委員・児童委員・老人クラブ会員による訪問活動をしています。

ふれあいいきいき健康サロン

健康づくり・生きがいを目的としたサロンを開催しています。

92回 2,208名参加

配食サービス

65歳以上のひとり暮らしや高齢者のみの世帯で自分で調理や買い物が出来ない方を対象に食生活の改善と健康増進を図り、合わせて配達時に安否確認を行っています。

13,446食

各種相談事業

総合相談支援・障がい児・者相談事業
心配ごと相談 18(人)
障がい児・者相談 1,181件(対応延べ件数)
包括支援センター相談 573件(対応延べ件数)
生活困窮者自立支援 77人(新規相談者数)
認知症地域支援事業 60件(新規相談件数)

募金運動の推進

共同募金・歳末たすけあい募金等を推進し、地域福祉事業へ配分します。

**社会福祉法人由布市社会福祉協議会の
平成28年度事業収支決算状況を報告いたします**

社会福祉法人由布市社会福祉協議会 会長 首藤 奉文

平成28年度 決 算 報 告

平成28年4月1日現在～平成29年3月31日現在

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(単位：円)

| 資産の部 | | 負債の部 | |
|----------|-------------|--------------|-------------|
| 流動資産 | 194,438,949 | 流動負債 | 17,313,027 |
| 現金預金 | 158,874,249 | 事業未払金 | 15,114,005 |
| 事業未収金 | 32,584,229 | 預り金 | 1,784,615 |
| 立替金 | 2,637,840 | 職員預り金 | 371,776 |
| 前払金 | 42,631 | 仮受金 | 42,631 |
| 仮払金 | 300,000 | 固定負債 | 2,208,000 |
| 固定資産 | 92,787,151 | 退職給与引当金 | 2,208,000 |
| 基本財産 | 10,048,940 | 負債の部合計 | 19,521,027 |
| 土地 | 48,940 | 純資産の部 | |
| 定期預金 | 10,000,000 | 基本金 | 10,000,000 |
| その他の固定資産 | 82,738,211 | 基本金 | 10,000,000 |
| 建物 | 661,903 | その他の積立金 | 67,564,630 |
| 車輛運搬具 | 6,392,473 | 車輛購入等積立金 | 12,458,050 |
| 器具及び備品 | 2,970,975 | 備品施設整備等積立金 | 55,106,580 |
| ソフトウェア | 466,520 | 次期繰越活動増減差額 | 190,140,443 |
| 福祉資金貸付金 | 2,184,000 | (うち当期活動増減差額) | 11,171,316 |
| 退職給付引当資産 | 2,208,000 | 純資産の部合計 | 267,705,073 |
| その他の積立資産 | 67,564,630 | 負債及び純資産の部合計 | 287,226,100 |
| その他の固定資産 | 239,710 | | |
| 資産の部合計 | 287,226,100 | | |

脚注 1.減価償却費の累計額 68,502,443円
2.徴収不能引当金の額 0円

事業活動計算書

(単位：円)

| 大科目 | 決算額 |
|-------------------|-------------|
| (収入) | |
| 会費収益 | 6,435,000 |
| 寄附金収益 | 6,545,935 |
| 経常経費補助金収益 | 57,682,561 |
| 受託金収益 | 91,857,863 |
| 貸付事業収益 | 4,500 |
| 事業収益 | 630,310 |
| 負担金収益 | 7,773,310 |
| 居宅介護料収益(介護報酬収益) | 47,045,241 |
| 居宅介護料収益(利用者負担金収益) | 5,704,329 |
| 居宅介護支援介護料収益 | 47,065,140 |
| 介護予防・日常生活支援総合事業収益 | 27,696,682 |
| 利用者等利用料収益 | 4,202,448 |
| 障害福祉サービス等事業収益 | 10,433,694 |
| その他の収益 | |
| サービス活動収益計 | 313,077,013 |
| (支出) | |
| 人件費 | 231,799,649 |
| 事業費 | 48,065,837 |
| 事務費 | 15,328,495 |
| 共同募金配分金事業費 | 6,882,701 |
| 助成金費用 | 1,480,000 |
| 負担金費用 | 611,600 |
| 減価償却費 | 3,957,561 |
| 徴収不能額 | 241,000 |
| サービス活動費用計 | 308,366,843 |
| サービス活動増減差額 | 4,710,170 |
| 受取利息配当金収益 | 40,406 |
| その他のサービス活動外収益 | 1,602,755 |
| サービス活動外収益計 | 1,643,161 |
| サービス活動外増減差額 | 1,643,161 |
| 経常増減差額 | 6,353,331 |
| 施設整備等寄附金収益 | 1,562,990 |
| 固定資産売却益 | 3,255,000 |
| 特別収益計 | 4,817,990 |
| 固定資産売却損・処分損 | 5 |
| 特別費用計 | 5 |
| 特別増減差額 | 4,817,985 |
| 当期活動増減差額 | 11,171,316 |
| 前期繰越活動増減差額 | 178,979,196 |
| 当期末繰越活動増減差額 | 190,150,512 |
| その他の積立金取崩額 | |
| その他の積立金積立額 | 10,069 |
| 次期繰越活動増減差額 | 190,140,443 |

社会福祉法人由布市社会福祉協議会

役員及び評議員名簿

理事7名

| 役職 | 氏名 |
|------|-------|
| 会長 | 首藤 奉文 |
| 副会長 | 淵野けさ子 |
| 常務理事 | 工藤 浩二 |
| 理事 | 土師 壽三 |
| 理事 | 三ヶ尻隼人 |
| 理事 | 大野 茂喜 |
| 理事 | 浦松 辰信 |

監事2名

| | |
|----|-------|
| 監事 | 佐藤 勝弘 |
| 監事 | 加藤 康男 |

評議員7名

| 役職 | 氏名 |
|-----|-------|
| 評議員 | 後藤 久生 |
| 評議員 | 首藤 善友 |
| 評議員 | 江藤 清志 |
| 評議員 | 衛藤 義昭 |
| 評議員 | 土師 敬士 |
| 評議員 | 梅尾矢代畏 |
| 評議員 | 志柿 正蔵 |
| 評議員 | 原田 禎二 |
| 評議員 | 佐藤 公教 |

福祉のひろば

福祉推進員とは 福祉推進員とは、住民に最も身近な自治会などの小地域において、福祉問題を発見し、解決のために近隣住民に働きかけたり、民生委員児童委員などと協力して活動を推進していく、社会福祉協議会会長から委嘱された地域のボランティアです。

挾間 福祉推進員

【任期】 平成29年4月1日～平成31年3月31日

| 自治区名 | 氏名 | 自治区名 | 氏名 | 自治区名 | 氏名 |
|------|-------|--------|-------|------|-------|
| 高崎 | 佐藤修二 | サトビア古野 | 黒木茂 | 篠原 | 仲元寺順子 |
| 山口 | 後藤英一 | 下市 | 川畑タヤ子 | 谷東部 | 佐藤金男 |
| 七蔵司 | 大野郁夫 | 北方 | 長田京子 | 山田 | 江藤英二 |
| 中台 | 神戸多賀子 | 宮田 | 奴留湯三加 | 東ノ山 | 佐藤公成 |
| 来鉢東部 | 安部ヒトミ | 上市 | 高橋久美子 | 中恵 | 波多野寿彦 |
| 来鉢中部 | 加藤静子 | 鶴田 | 佐藤隆宣 | 酒野 | 岡崎虹児 |
| 来鉢西部 | 佐藤典生 | 鬼崎 | 池辺正規 | 上筒口 | 佐藤美智子 |
| 北田代 | 荒井きみ子 | 向原 | 加藤茂 | 下筒口 | 佐藤奈良恵 |
| 南田代 | 甲斐敦 | 中村 | 園田けい子 | 田ノ小野 | 馬見塚義行 |
| 詰 | 岡マサヨ | 柏野 | 加藤正寛 | 同尻 | 山崎優子 |
| 三船 | 池田永紀 | 鬼瀬 | 佐藤博美 | 生田原 | 立川梢 |
| 古野 | 村木完治 | 池ノ上 | 喜久田進 | | |
| 古野郷 | 志賀輝和 | 茅場 | 二宮博寿 | | |
| 赤野 | 畑野奈津子 | 時松 | 諫山ふくみ | | |
| 海老毛 | 園田紀生 | 喜多里 | 塩手はつよ | | |
| 丸田 | 荒巻道雄 | サニ-の-瀬 | 衛藤康成 | | |
| 東行 | 杉崎龍藏 | 雇用促進住宅 | 佐藤智顕 | | |
| 朴木下 | 大石美佐子 | 谷中村 | 佐藤知恵子 | | |
| 朴木上 | 安部しのぶ | 小野 | 目野秋子 | | |
| 医大3 | 藤井元子 | 阿鉢 | 広渡嘉宣 | | |



七月十一日(火)
挾間地域ははさま
未来館二階大研修
室、庄内地域は由
布市役所本館三階
大会議室で福祉推
進員委嘱状交付式
及び民生児童委員
合同研修会を開催
しました。



挾間町委嘱状交付式



庄内町委嘱状交付式

福祉推進員委嘱状交付式及び 民生児童委員合同研修会(挾間・庄内)



湯布院 福祉推進員

【任期】 平成28年4月1日～平成30年3月31日

| 自治区名 | 氏名 | 自治区名 | 氏名 |
|------|-------|------|-------|
| 塚原 | 縣ミツ子 | 山崎 | 黒木恵美子 |
| 津江 | 佐藤美千子 | 平 | 水内英子 |
| 岳本 | 高山富代 | 中依 | 立川忠博 |
| 湯の坪 | 内田美知子 | 下依 | 佐藤カツミ |
| 中島 | 浦田けい子 | 前徳野 | 佐藤ヒフミ |
| 佐土原 | 白石勲 | 内徳野 | 新田美穂 |
| 並柳 | 安部恵子 | 槐木 | 日野眞貴子 |
| 若杉 | 衛藤眞信 | 畑倉 | 吉野祐司 |
| 乙丸1 | 工藤幸子 | 奥江 | 橋本健志郎 |
| 乙丸2 | 轟秀子 | 上津々良 | 峰ヤエ子 |
| 乙丸3 | 渡辺悦子 | 下津々良 | 杉田敦子 |
| 新町1 | 近江トシ子 | 鮎川 | 生嶋瑤樹子 |
| 新町2 | 倉橋澄枝 | 湯平1 | 葦胤恭子 |
| 荒木 | 河野礼子 | 湯平2 | 清水嘉彦 |
| 石武 | 衛藤縣 | 湯平3 | 如法寺正勝 |
| 光永 | 宇都宮豊才 | 畑 | 秋吉文男 |
| 東石松1 | 小野千賀子 | 小平 | 辻浦徳見 |
| 東石松2 | 永松柳子 | 幸野 | 峯喜恵子 |
| 東石松3 | 土師由布子 | 水地 | 佐藤義男 |
| 西石松 | 伊美慶子 | | |

庄内 福祉推進員

【任期】 平成29年4月1日～平成31年3月31日

| 自治区名 | 氏名 | 自治区名 | 氏名 | 自治区名 | 氏名 |
|-------|-------|--------|-------|------------|--------|
| 畑田 | 曾根崎久 | 柿原2区 | 衛藤英子 | 龍原 | 森律子 |
| みどり回地 | 田村ひとみ | 野畑3区 | 瀧友江 | ドリームタウン五ヶ瀬 | 伊藤大助 |
| 猪野竹ノ下 | 宮迫悟 | 野畑4区 | 篠田茂良 | 櫛木 | 大久保千鶴子 |
| 長野 | 佐藤マユミ | 淵5区 | 麻生政司 | 五福 | 吉瀬博公 |
| 葛原 | 玉井春美 | 淵6区 | 森山操 | 蛇口 | 安部ひろ子 |
| 佐平治 | 津行由道 | 淵7区 | 森山千恵子 | 長宝回地 | 左藤小枝美 |
| 橋爪 | 塩手俊次 | 日ヶ暮 | 工藤麻美 | なごみの里 | 山下文男 |
| 甲斐田 | 片田吉徳 | 永十 | 菅正憲 | 小野屋 | 小野千竹 |
| 宇南水足 | 工藤徳成 | 伊小野 | 佐藤善充 | 高津透内 | 佐藤恵司 |
| 小松台 | 山内祐治 | 高津原 | 大向菊泉 | 久保 | 伊藤ともよ |
| 深谷 | 秦野美重子 | 栢ノ木 | 大塚八千子 | 瀬口 | 伊藤龍弘 |
| 雲取 | 河野文俊 | 中村 | 山口俊幸 | 中尾 | 首藤正 |
| 小原 | 岩崎次代 | 原中 | 高山充彦 | 宗寿寺 | 工藤サダ子 |
| 東家 | 佐藤具視 | 井手下 | 甲斐公尊 | 竹の中 | 古庄弘子 |
| 平石 | 麻生俊之輔 | 上重 | 工藤孝次 | 影戸 | 曾根崎教子 |
| 下武宮 | 佐藤眞 | 直野内山 | 麻生敬 | 柚の木 | 坂本尊子 |
| 中武宮 | 佐藤高信 | 大龍東部1区 | 首藤英二郎 | 小挾間 | 安部奈津子 |
| 上武宮 | 後藤雅子 | 大龍東部2区 | 松本公子 | | |
| 藁草 | 佐藤五月 | 大龍西部 | 生野利雄 | | |
| 栢原1区 | 土屋美恵 | 五ヶ瀬 | 後藤佐由美 | | |



民生委員・児童委員は あなたの相談相手です

広げよう
地域に根ざした
思いやり

民生委員・児童委員は、いつもみなさんの立場に立ち、安心して相談できるボランティアです。

民生委員・児童委員は、一定の担当地区を受け持ち、地域や担当する機関と手を取り合い、みなさんがその人らしく自立した生活ができるように、みなさまの暮らしを応援する人たちです。活動の一部をご紹介します。

活動報告

広報活動

挟間



五月十二日(金)「活動強化週間」の取り組みとして、民生委員・児童委員の活動を地域のみならず、まに知っていただくために広報車でPR活動を行いました。

学校訪問

挟間・庄内



民生委員・児童委員が町内の幼稚園・小中学校を訪問しました。先生方から学校概要について説明していただいた後、児童や生徒の現状をお聞きし、学校と地域、民生委員・児童委員とのつながりについて協議しました。

給食サービス (挟間)

5月17日(水)、18日(木)の二日間にわたり、75歳以上のひとり暮らしで希望された方に給食サービスを実施致しました。

このお弁当は、由布市食生活改善推進協議会挟間支部の皆さんに作って頂き、担当地区の民生委員・児童委員さんに配布して頂いております。

毎回、まごころのこもった彩りのきれいなお弁当は大変喜ばれ、感謝のお言葉も頂いております。

ご協力頂きました皆様、ありがとうございました。



挟間(5月22日・5月25日・5月30日・6月1日の4日間)
庄内(6月26日・6月29日) ※写真は挟間



由布市老連庄内支部

会長 江藤 清志
事務局長 一木アサコ

開館日 月・水・金

時間 9:30~11:30

住所 由布市庄内町庄内原362-3

連絡先 TEL097-582-0080
FAX097-582-0080



由布市老人クラブ
庄内支部事務所について
平成二十九年六月十二日(月)、由布市老連庄内支部の事務所を開設いたしました。
※都合により、休館する場合がございます。事前にご連絡をお願いいたします。

ボランティアコーナー

紹介

ボランティアで活躍する方々

由布市災害ボランティアバイク隊

今回は、オートバイ愛好家
でつくる「由布市災害ボラン
ティアバイク隊」隊長の小野
富隆さんにお話を伺いま
した。

由布市災害ボランティアバ
イク隊は、五月に大分県と災
害時の輸送や救援について協
定を結びました。

バイク隊は現在十九人。多
くのメンバーが防災士や消防
団員、看護師で、災害時に必要
とされる「共助」をモットーに
二〇一四年十二月に結成され
ました。

現在は月に一度定期訓練を
実施し、バランス訓練や各地
域の林道走行訓練など技術の
向上に励んでいるそうです。

小野隊長は「趣味を活かし
て社会に役立つことは喜びで
す。県内に会員を増やして、
どこからでも駆けつけられる
態勢を築きたい」とおっしゃっ
ていました。

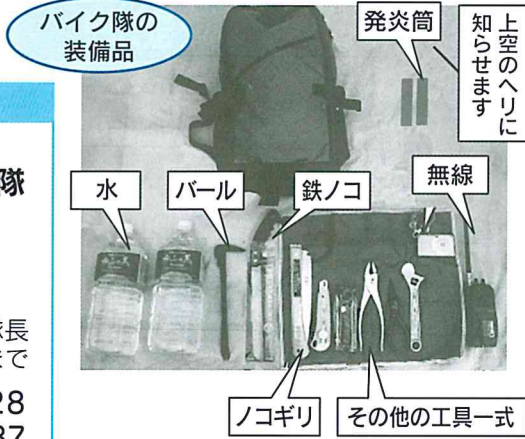
訓練内容についてYouTube
でもご覧いただけます。興味
のある方は下記までご連絡を
お願いします。



走行訓練風景



不安定な路面や道のない山林を
走る訓練を行っています。



バイク隊の
装備品

上空のヘリに
知らせます

発炎筒

無線

鉄ノコ

パール

水

その他の工具一式

ノコギリ

お問い合わせ先

由布市災害 ボランティアバイク隊



小野富隆隊長
まで

自宅 ☎097-582-1628
携帯 ☎090-3987-1587

2017年
平成29年度

夏のボランティア

参加者
募集!

体験月間のご案内

この夏、
ボランティアを
体験しませんか?

実施期間：平成29年7月21日～8月31日

県内の学生・生徒及び社会人に夏休みを中心とした一定期間、ボランタ
リーな活動を体験することにより、自分たちが住む地域社会の福祉課題や地
域課題を理解していただき、ボランティア活動への積極的な参加を促進し、
ボランティア活動の振興を図ることを目的とします。

★参加対象者… ボランティア活動に興味・関心のある方(児童・生徒・学生・社会人)
※各施設で受け入れ条件(活動日・時間等)が異なります。
詳しいパンフレットが社会福祉協議会にありますのでご確認ください。

体験 施設

挾 間

- 特別養護老人ホーム 若葉苑
- ごとう医院通所リハビリテーション
- 介護老人保健施設 健寿荘
- NPO法人 森の家
- 障害者支援施設 大分県のぞみ園
- 子育てサポートステーション オレンジハウス
- コンチエルトはさま

庄 内

- 障害者支援施設 小松寮
- あなみ保育園
- 向陽学園

湯 布 院

- NPO法人 SAKURA会 ほほえみ工房
- 就労継続支援B型事業所 由布の麓ROK
- 一般社団法人 あした天気になあれ

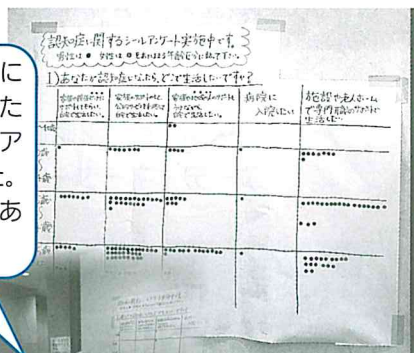
由布市認知症あんしんガイド普及講演会を開催しました



歌って笑って学んで、元気をもらいました。

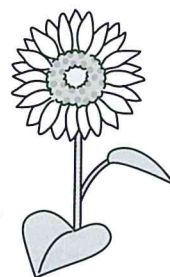
歌手の南こうせつさんの実兄でもある、勝光寺住職南慧昭氏より、歌説法をいただきました。約200名が参加され、優しい歌声と素敵な音楽とともに、認知症になっても安心して過ごすための秘訣を学びました。

会場入口では、「認知症になったらどこで生活したいですか?」と、シールアンケートを実施しました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



「由布市認知症あんしんガイド」とは

認知症になる前からの健康づくり、認知症かもしれないと思ったときの相談先、認知症のことで困った時の制度や備えを、1冊にまとめたものです。由布市役所及び由布市社会福祉協議会、医療機関等にて無料でお渡ししております。



お問い合わせ

ぜひ、ご活用ください。

由布市認知症地域支援推進員 太田 (由布市社会福祉協議会内)
TEL097-582-2756 / 090-8668-5337

地域の福祉課題を解決していく仕組みづくりを みんなで考えていきます!

由布市地域自立支援協議会(会長：衛藤義昭)は、由布市内で生活している当事者が抱える課題を「地域課題」として捉え、障がい福祉に関わる関係機関がネットワークをつくり、その地域課題を解決していくための仕組みづくりを実践する3つの支援部会(こども・暮らし・しごと)を定期的で開催しています。

こども支援部会

- ①生活のしづらさを抱えているこどもや親御さんへの支援
- ②地域の療育を充実させるために必要な課題を明らかにし解決に結びつける支援
- ③障がいの理解を深めるための学習会や保護者へのアドバイスを行う支援

暮らし支援部会

- ①障がい者・児が地域生活を送るために必要な住居や移動等生活に関する支援
- ②スポーツ・文化活動などの障がい者・児の生きがいづくりの支援
- ③障がい者・児のへの防災・防犯に関する支援

しごと支援部会

- ①障がいをお持ちの方の就労に関する支援
- ②企業との情報交換・交流、実習先を開拓し一般就労へつなげる支援



お問い合わせ

由布市社会福祉協議会 地域福祉課
TEL097-582-2756(担当：荒巻)

はじまりました！ 生活支援体制整備事業

いつまでも住み慣れた
地域で暮らしたい！

もっと
生活しやすい地域へ！

高齢者の住み慣れた地域での生活を支えるため、生活支援・介護予防サービス(生活支援サービス)を担う多様な事業主体と連携しながら、日常生活上の支援体制の充実・強化および高齢者の社会参加の推進を一体的に図ります。

地域において、生活支援等サービスの提供体制の構築に向けたコーディネート機能(主に資源開発やネットワーク構築の機能)を果たすものを「生活支援コーディネーター」として配置し、協議体を設置します。

生活支援 コーディネーター の仕事

生活支援コーディネーター(「地域支え合い推進員」)は、由布市に暮らす高齢者が住みなれた地域で元気に暮らし続けるために、生活支援サービスや支え合いを充実させ、高齢者を支える地域づくりを地域のみんなと共に考え、取り組んでいきます。

資源開発

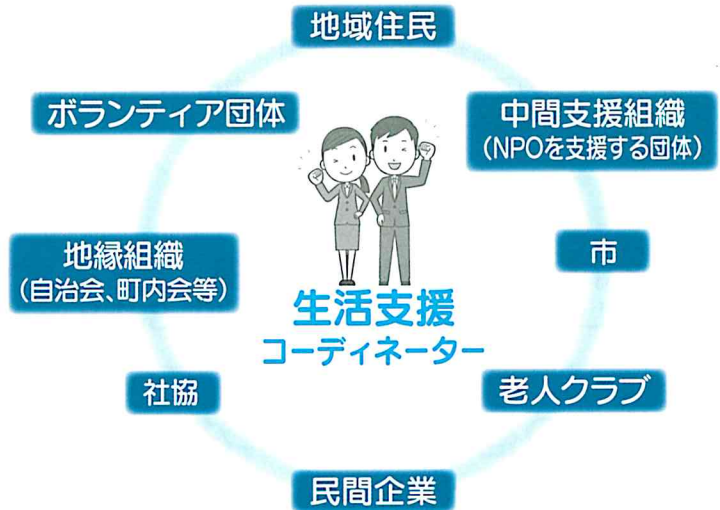
介護予防事業の普及活動や高齢者が担い手として活動する場の確保等を行います。

地域資源の把握

地域における高齢者の生活を支えるサービスや助け合いの実情を把握します。

ネットワーク会議の開催

地域で困っていることや支える仕組みをどうしたらいいかなど、地域の皆さんと話し合います。



挾間地域の様子



地域に必要な
サービスは
何かな？

庄内地域の様子



こんな地域に
住みたいな

※湯布院地域は今後開催予定です

あなたのまちの 生活支援 コーディネーター

週1体操の申込みも
こちらへ

| | | |
|-------|---------------|------------------|
| 由布市全域 | 佐藤久美子 (本所) | TEL097-582-2756) |
| 挾間地域 | 井上裕子 (挾間事務所) | TEL097-583-4344) |
| 庄内地域 | 大塚庸介 (庄内事務所) | TEL097-582-2756) |
| 湯布院地域 | 溝口厚子 (湯布院事務所) | TEL0977-84-3610) |

募集!

3自治区
先着順

住民主体の通いの場

週1体操

～地域の仲間と介護予防の取り組みを始めませんか!～

「住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らしたい!」皆さんそう思いませんか?
そのためには、介護が必要な状態にならないよう一人ひとりが生き生きとした生活続けること、そしてご近所同士で支え合える地域づくりが大切です。



Q. 体操を教えてもらえるの?

通いの場立ち上げの際には、専門職による体操指導を行います。

- ◆ 開始当初の体操指導、運営の助言
- ◆ ヘルスアップリーダー等による支援



Q. 通いの場ではどんなことをするの?

介護予防につながる体や頭の運動を行います。予防効果の高い「めじろん元気アップ体操」を中心に、脳トレ体操、口腔体操を実施します。



Q. 事業の流れは?

9月、10月から開始。住民主体で週1体操を行いながら3ヶ月後に体力測定を行います。
次年度からはお茶の間サロンとしての登録も可能です。

募集数 3団体

※先着順ですでお急ぎください。
挟間・庄内・湯布院、各地域1か所の実施を想定していますが、応募状況により調整をさせていただく場合がありますのでご了承ください。

要件

- 週1回以上の開催
- 参加人数5人以上
- 参加者の過半数が65歳以上
- めじろん元気アップ体操など実施

週1体操に通って生活にハリが出ました!

感想

- 表情が明るくなった。
- 公民館に行き地区の方と会うことを目標にがんばれた。
- 地域の方との関わりがもてて楽しかった。
- 集まることで、いつも来ている人がいないと心配になる。
- 椅子に座っている時、台所に立っている時、自然に体操をするようになった。
- 「姿勢がよいですね」と知らない人にほめられた。
- 公民館まで歩くことが気にならなくなった。

活動の様子



喜多里自治区 (挟間)



宇南水足自治区 (庄内)



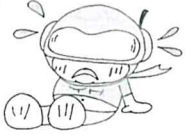
野畑3区 (庄内)

脱水症について

これからの時期、高齢者に多くなる脱水症についてご紹介します。脱水症チェックに当てはまる症状がある方は脱水症も疑ってください。

【脱水症チェック】

- 暑いのに汗をかかない
- わきの下が乾いている
- 口の中や唇が乾燥している
- 尿や唾液の量が少なくなっている
- 元気がなく食欲が低下している
- 手足が冷たい
- 微熱がある
- 脈が多くなる
- 腕の皮膚を持ち上げて放した時にシワができたままになっている


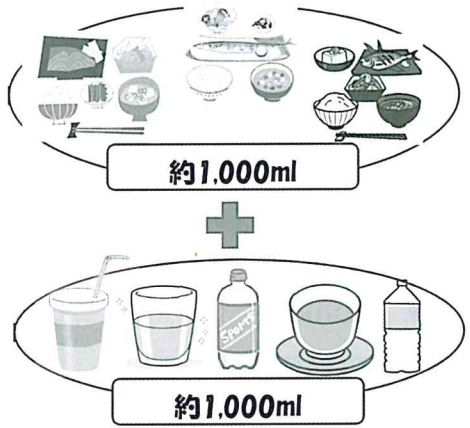


**脱水と思ったら
経口補水液を飲もう!!**


レモン水やカボス汁を加えると飲みやすくなるよ!

【材料】
 水 : 500ml
 砂糖 : 20g
 (グラニュー糖でも可)
 食塩 : 1.5g

【作り方】
 すべての材料を混ぜるだけ☆

寝ているだけでも皮膚や呼吸によりなんと1日1,000ml以上の水分が失われています!!そのため食事を含め1日2,000mlを目安に水分摂取に心がけましょう。
 (食事を3食(一汁三菜)しっかり摂ると約1,000mlの水分摂取ができると言われています。)
 脱水症は日々の予防が大切です。適切な水分補給をして暑い夏を乗り切りましょう!!



保健師による出張お話し会

すこやか長寿でガッチリ!



平成二十九年七月七日、挾間町同尻自治区公民館にて、当センター保健師が日吉会のみなさんに対して、「すこやか長寿でお金が貯まる」というテーマでお話をしました。

その秘訣とは…!?

皆さんのお住まいの地域にも啓発活動にお伺いします。その秘訣を知りたい、すこやか長寿に興味・関心がある」という団体の方は当センターまでご連絡ください。

由布市地域包括支援センター
 由布市庄内町庄内原321番地4
 (由布市ほのぼの工芸館)
 TEL097-582-0106 FAX097-582-0108

由布ささえんジャー



開所時間
 月～金曜日
 (祝日除く)
 8:30～17:15

寄付のお礼

市民の皆様のおかげで、ご芳志に感謝申し上げます。

由布市社会福祉協議会へ次の方々から香典返し等ご寄付をいただきました。紙面をもって厚くお礼申し上げます。

ご寄付は地域福祉推進のため有意義に活用させていただきます。お名前及び寄付金額等の記載につきましては、ご本人の意向に沿っての掲載とさせていただきます。皆様方のご理解のほど、なにとぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成二十九年四月一日～六月三十日までの受付分を記載しています。

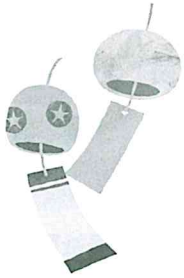
香典返し (敬称略)

挾間

| | | |
|-------|--------|---------|
| 橋本 洋一 | 向原 | 三〇、〇〇〇円 |
| 工藤 裕二 | 下市 | 金一封 |
| 阿南 利隆 | 筒口 | 三〇、〇〇〇円 |
| 飯倉 秀敏 | 谷中村 | 三〇、〇〇〇円 |
| 中島 啓子 | ザンショウ橋 | 金一封 |
| 仲野智江子 | 三船 | 金一封 |
| 宮崎 恭司 | 向原 | 五〇、〇〇〇円 |
| 生野 輝子 | 上市 | 金一封 |
| 首藤 真一 | 東行 | 三〇、〇〇〇円 |
| 城山 守 | 栗之丘三丁目 | 一〇、〇〇〇円 |
| 川野 秀昭 | 池ノ上 | 一〇、〇〇〇円 |
| 麻生 稔彦 | 中村 | 金一封 |
| 波多野寿彦 | 中恵 | 金一封 |
| 塩手 隆憲 | 栗之丘三丁目 | 金一封 |
| 後藤 寿子 | 三船 | 三〇、〇〇〇円 |
| 平本 宗 | 古野 | 金一封 |
| 加藤 貴朗 | 来鉢東部 | 七〇、〇〇〇円 |
| 佐藤 典生 | 来鉢西部 | 金一封 |

庄内

| | | |
|-------|-------|---------|
| 大塚 寿美 | 阿蘇野 | 金一封 |
| 釘宮ナラコ | 測 | 一〇、〇〇〇円 |
| 佐藤 一郎 | 高岡 | 金一封 |
| 工藤 則美 | 長野 | 金一封 |
| 麻生 敏昭 | 測 | 金一封 |
| 山口 俊幸 | 阿蘇野 | 金一封 |
| 大津留 勇 | 西大津留 | 金一封 |
| 工藤 フキ | 大龍 | 金一封 |
| 大津留猛徳 | 西大津留 | 五〇、〇〇〇円 |
| 那須 良道 | 龍原 | 金一封 |
| 佐藤 清司 | 湯布野川上 | 金一封 |
| 林 保則 | 庄内原 | 金一封 |
| 小野 卓治 | 畑田 | 一〇、〇〇〇円 |
| 森田 豊年 | 五ヶ瀬 | 金一封 |
| 工藤 忠幸 | 五ヶ瀬 | 金一封 |



湯布院

| | | |
|-------|-----|---------|
| 光森 正人 | 下湯平 | 三〇、〇〇〇円 |
| 小野 明生 | 下湯平 | 五〇、〇〇〇円 |
| 金澤フチ子 | 川上 | 五〇、〇〇〇円 |
| 志手 文夫 | 川南 | 三〇、〇〇〇円 |
| 佐藤 省一 | 川上 | 五〇、〇〇〇円 |
| 佐藤タエ子 | 川上 | 三〇、〇〇〇円 |



一般寄付 (敬称略)

挾間

赤星 豊子 酒野 五〇、〇〇〇円

庄内

角 謙二 大龍 三〇、〇〇〇円
 安東 政臣 大阪市 一〇、〇〇〇円
 由布市ゲートボール協会
 庄内支部 一〇、〇〇〇円

湯布院

湯布院霧会
 代表 中村 剛 三〇、〇〇〇円



ご寄付をされた方々へのお知らせ

税額控除制度は、寄付金のうち二、〇〇〇円を超える部分の40%を所得税から控除できます。

参加者募集

親子ふれあいツアー

日時

平成29年
8月20日 日 雨天決行

行き先

城島高原パーク

参加対象

母子・父子世帯の親子(高校生まで)

参加費

無料

持ち物

雨具・水筒(昼食は準備します)



お問い合わせ・お申込み先

由布市社会福祉協議会

☎097-582-2756 (担当:大塚)



参加者募集

防災セミナー

日時

平成29年
9月8日 金 9:00~12:00

会場

ほのぼのプラザ 由布市庄内町庄内原365番地1

講師

日本赤十字社大分県支部

参加費

無料

定員

50名 ※定員になり次第終了します。

内容

- 災害の基礎知識
- 非常持ち出し品について
- ハイゼックス(特殊な袋)による非常炊き出し



お問い合わせ・お申込み先

由布市社会福祉協議会 地域福祉課

TEL097-582-2756 (担当:大塚)

FAX097-582-2878

心配ごと相談 無料

社会福祉協議会では各種相談を受け付けています。どんな悩みでも結構です。お気軽にご相談ください。秘密は厳守いたします。相談内容によっては専門機関と連携し解決をはかります。

例えばこんな相談

- 暮らしや住まいに関すること
- 家族に関すること
- 健康や医療に関すること
- 福祉に関すること

| | 日 程 | 時 間 | 場 所 |
|-----|-----------|-------------|----------------------------|
| 挟 間 | 毎月第2・4木曜日 | 9:00~12:00 | 挟間老人福祉センター (社会福祉協議会 挟間事務所) |
| 庄 内 | 毎月第2・4火曜日 | 9:00~12:00 | ほのぼのプラザ (社会福祉協議会 庄内事務所) |
| 湯布院 | 毎月第2・4木曜日 | 13:00~16:00 | 湯布院福祉センター (社会福祉協議会 湯布院事務所) |

心配ごと相談員
変更のお知らせ

挟 間

退 任

大嶋 昌子さん

就 任

緒方 勝子さん



発行 社会福祉法人 由布市社会福祉協議会

本 所 〒879-5434 由布市庄内町庄内原365番地1
庄内事務所 TEL 582-2756 FAX 582-2878

挟間事務所 〒879-5502 由布市挟間町向原16番地
TEL 583-4344 FAX 583-1041

湯布院事務所 〒879-5102 由布市湯布院町川上2863番地
TEL 0977-84-3610 FAX 0977-85-4921

★★★ 編集後記 ★★★

今年の夏も暑い日が続いています。新聞紙上では“熱中症”の記事が掲載されていました。

この暑い季節を乗り切るためにも健康管理には十分に気を配りたいものです。(大)

